

# 哲 學 研 究

第 十 九 卷 第 七 册

第 二 百 二 十 號

昭 和 九 年 七 月 一 日 發 行

辯證法的 一般者としての世界 (承前) .....

文學博士 西田幾多郎

普遍に就いて .....

文學士 島津勤

人間の 本質と人間學 .....

文學士 竹下直之

新刊紹介、雜錄、彙報 .....

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內 部

京 都 哲 學 會



# 前 號 目 次

辯證法的一般者としての世界……………文學博士 西田幾多郎

實踐的時間の超越的—內在的構造……………文學士 谷山隆夫

陶冶の自發性（承前）……………文學士 前田博

雜錄、彙報……………

## 前號「辯證法的—般者としての世界」正誤表

頁行	誤	正
3	13 考ふべきは	37 30 意味する、ゾーン（コンマ挿入）
4	9 他に	34 10 考へられるのを
6	1 何にしても	37 11 彼の
10	7 同一主客	10 10 考へられない
12	5 三つのもの相互關係	41 10 觀的・客觀的客觀的
10 11	10 11 所以である。過程的限定……（行ヲ變ヘナイ）	10 15 即ち社會的歴史的に
14	11 限定せられる底の底	44 12 と考へられる
19	8 絶對の否定が	45 8 直線的限定とて
10	8 二つ深淵	13 13 のでなる。
		46 2 一般的自身
		47 23 併し全體の内容を變じ行くでもあらう、一句抹殺、
		46 2 一般者・自身
		15 15 自己を知ること
		37 11 汝の
		10 10 考へられなければならない
		41 10 觀的・客觀的、客觀的（コンマ挿入）
		44 12 即ち社會的歴史的世界にも考へられる
		45 8 直線的限定として
		13 13 のである。
		46 2 一般者・自身
		47 23 併し全體の内容を變じ行くでもあらう、一句抹殺、
		15 15 自己も知ること
		37 11 汝の
		10 10 考へられなければならない
		41 10 觀的・客觀的、客觀的（コンマ挿入）
		44 12 即ち社會的歴史的世界にも考へられる
		45 8 直線的限定として
		13 13 のである。
		46 2 一般者・自身
		47 23 併し全體の内容を變じ行くでもあらう、一句抹殺、
		15 15 自己も知ること

會 告

- 一、本會へ入會希望者ハ京都市西洞院七條南内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
  - 一、會員ニシテ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務ハ内外出版印刷株式會社内京都哲學會へ御通知被下度候
  - 一、會費ハ振替口座大阪叁〇六六三番 内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
  - 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候
- 京都帝國大學  
文學部内 京都哲學會

註 文 規 定

- 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版印刷株式會社へ御申込下され度候
- 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下され度候
- 振替貯金にて御送金の際は(振替大阪三九三一番東京三九三一番)内外出版印刷株式會社宛に願上候
- 前金切れの場合は(帯封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

定 價

冊 數	定 價	郵 稅
一冊	金四拾錢	金壹錢
六冊(前金)	金貳圓四拾錢	不 申
十二冊(前金)	金四圓八拾錢	受 受

廣 告 料

一頁 金參拾圓 半頁ハ取扱不申

昭和九年六月廿五日印刷納本  
昭和九年七月一日發行

第二百二十號 第十九卷  
第七冊

京都帝國大學文學部内

不許複製  
禁轉載

編輯者 京都哲學會  
右代表者 服部英次郎  
發行者 須磨勘兵衛  
印刷者 須磨勘兵衛  
印刷所 内外出版印刷株式會社  
京都帝國大學文學部内  
京都市北小路通新町西入

發 行 所

京都市下京區西洞院七條南

内外出版印刷株式會社

本社 京都市下京區西洞院通七條南入  
販賣所 京都市日本橋區本銀町三ノ十四  
内外出版印刷株式會社

(東京) 寶文館 東海堂  
(大阪) 寶文館 上田屋  
(神戸) 寶文館 盛文館  
(京都) 共盛社 川瀨書店  
參文社